

伊豆沼・内沼

サンクチュアリセンターニュース

Vol.58

ニホンアカガエルの卵

毎年、春一番が吹く頃に産卵します。サクラの開花よりも早く、沼に春の訪れを告げます。

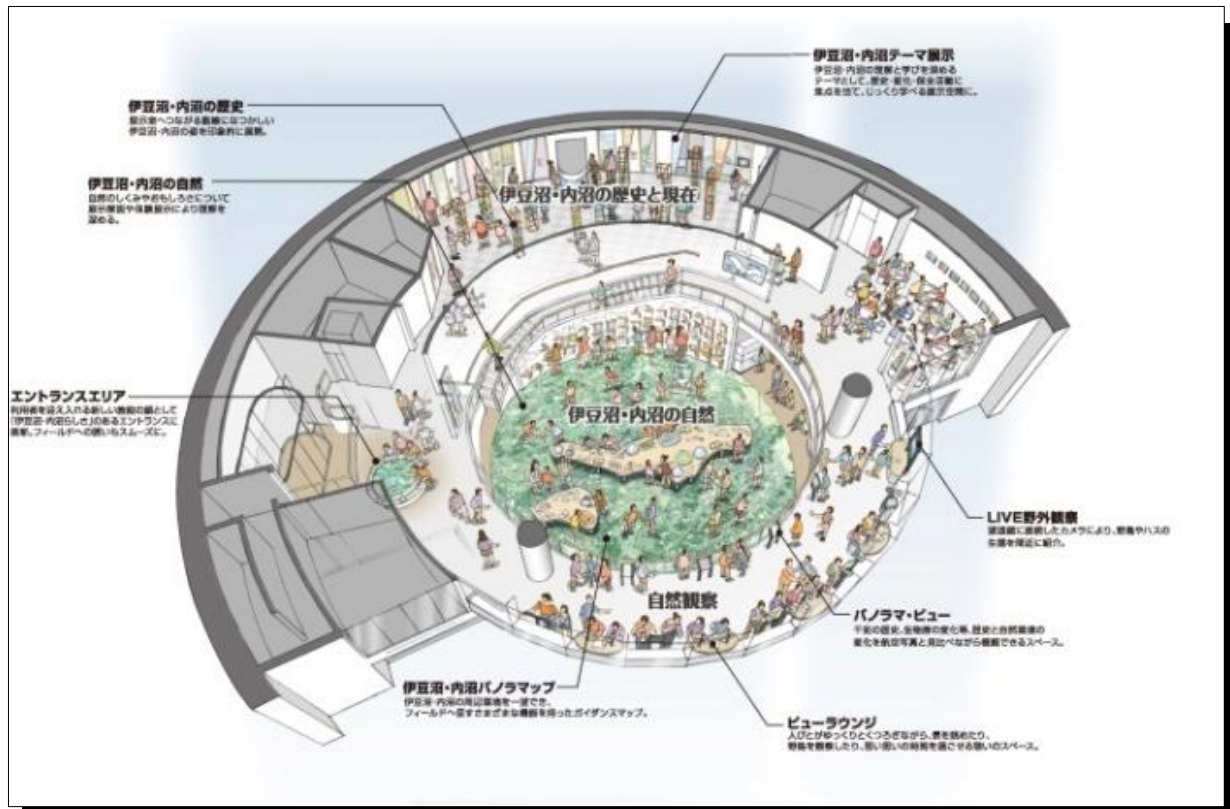


ニホンアカガエル

普及・啓発

宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター

2015年7月下旬、リニューアルオープン！！



2015年7月下旬、宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターは、伊豆沼・内沼がもっと好きになる空間に生まれ変わります。1階は、子どもたちに、さわったり、動かしたり五感を使って楽しんでもらう展示になります。2階は、もっと詳しく知りたい人のために、保全活動や調査研究の結果をわかりやすく展示する予定です。

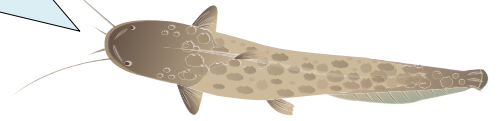
《工事に伴う特別休館のお知らせ》

平成27年4月1日から7月下旬まで、県サンクチュアリセンターは休館いたします。皆様には、御不便をおかけいたしますが、御理解と御協力をお願いいたします。

なお、野外での保全作業や自然体験講座などは、例年どおり実施します。

伊豆沼第二工区で魚類調査をしました！

伊豆沼第二工区は、伊豆沼に接する水田です。この調査は、現在の二工区の環境や生物の情報を集めるための一環として行いました。調査では、水路に定置網を設置して、魚の種類と数を調べました。モツゴ、タモロコ、メダカといった魚が多く、オオクチバスなどの外来種はいませんでした。また、過去に調査した結果と比べてみると、見つかった魚の種類に変化はなく、二工区が魚たちにとって以前と変わらない、住みよい場所であることがわかりました。



調査で捕獲した魚

調査年	平成19年	平成26年
コイ	●	●
ギンブナ	●	●
ゲンゴロウブナ	●	●
カネヒラ		
タイリクバラタナゴ	●	●
オイカワ		
モツゴ	●	●
タモロコ	●	●
ニゴイ		
ドジョウ	●	●
ナマズ	●	●
メダカ	●	●
オオクチバス		
ウキゴリ		
ジュズカケハゼ		
トウヨシノボリ	●	●
ヌマチチブ	●	●
カムルチー		
確認種数	11	11

過去と現在の二工区の魚類

保全活動

第56回 伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン

3月21日(土)に、「第56回 伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン」が開催されました。周辺地域の方々や地元企業をはじめ多くの方々にご協力いただきました。

今回の参加者は900人、ゴミの量は2.3トン(3会場合計)でした。タイヤ、テレビ、自転車なども落ちていました。



たくさんゴミを拾いました！



タイヤやテレビなどの粗大ゴミ

伊豆沼を眺めながらの散策はいかがですか？

センター前の景観を改善するため、環境整備作業を行っています。ヤナギなどを中心に刈払いを行い、見通しが良くなりました。沼を眺めながらの散策はいかがですか？



作業前



作業後

(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団
〈事務局〉

〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味17-2

Tel:0228-33-2216 Fax:0228-33-2217 E-mail:izunuma@circus.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://izunuma.org/>

※次回の開催日は、平成28年3月20日(日)(春分の日)です。